

もりかわ通信

平成28年度 第82号
6月13日 発行
岩手河川国道事務所 盛岡出張所

〒020-0862
盛岡市東仙北一丁目11-11
TEL 019-636-0444

出水期前の訓練を実施!!

梅雨や台風で大雨に見舞われる事が多く、洪水が起こりやすい7月～9月の時期を「出水期」といいます。もうすぐ訪れる出水期を前に、6月6日(月)はもしもの災害に備え、午前と午後で2つの訓練を実施しました。盛岡出張所の職員と災害時に出動する作業員とで、本番と同じように実際にシステムや機械を動かし、注意点を確認しました。



出水時等状況把握訓練

午前中は出水時等状況把握訓練を行いました。出水・地震などの災害時には河川堤防や構造物、堤内地(住宅地や水田・畑、道路など)の状況把握に出動し、異常が無いか確認を行います。

今回は、堤防が損傷したと想定し訓練を行いました。管内が広いので、携帯電話のGPS・カメラ機能を利用したシステムを導入し、災害に速やかに対応できるようになっています。作業員は現地での状況把握の仕方、システムの操作方法確認、備品の点検等を行い災害に備えました。

排水ポンプ車訓練

午後からは、北上川南大橋付近の河川敷で排水ポンプ車の訓練を行いました。

大雨で道路や水田、家屋の周りで水があふれた際に排水ポンプ車が活躍します。あふれている水の中にポンプを投入し、吸い上げた水を河川に流し家屋を守ります。

大きさが3種類ある排水ポンプ車の中で、大型と中型のタイプが石鳥谷水辺プラザ格納庫にあります。20名の作業員は各ポンプ車の構造を理解し、災害現場によって臨機に対応ができるよう訓練しました。

～訓練の様子～



排水ポンプとホースをセットし、水があふれている所に入れます



ボタンで操作するとホースで吸い上げた水が川に勢よく流れます



H25. 8. 9 出水で被害をうけた矢巾町内で排水ポンプ車が活躍

こちらは大型の排水ポンプ車で、12台のポンプを積んでいます。このポンプ全部で、25mプールの水を5分間で吸い上げる事ができる力があります。